

「森と湖の国」というのが、カナダに対して大方の日本人がもつイメージのようである。これに、「豊富な天然資源に恵まれている国」という評価が加わる。どちらも間違っていない。ただ、美しい大自然と豊かな資源を強調するあまり、先進工業国としてのカナダがともすれば忘れられがちではないだろうか。

しかし、カナダは、物理学、医学、天文学、鉱物学、化学などの諸分野で世界的に高い評価を受けている一方、航空宇宙産業、電子産業をはじめ、海洋開発や輸送機器の技術開発などにおいてすぐれた業績を上げている一大工業国である、そこで、こうした成果の一端を紹介して、カナダが単なる森と湖の国でも、また鉱石と木材だけの国でもないことを、明らかにしたい。

カナダのエネルギー開発研究	5
高い効率を誇る商業用原子炉CANDU	6
世界の先端を行く衛星中継放送システム	8
双方向テレビ技術テリドン	9
新生児用の新型保育器	11
身障者のための医療工学	12

最近の主な科学技術開発

爆発防止のアルミニウム・foil	13	発ガン物質の発見	15
安全設計のCANDU炉	13	新しい腸ガン検査法	15
ジェット水流で砕氷	14	髄膜炎ワクチンの量産化	15
改良型収穫機	14	木材から重油をつくる	15
ウール地の防縮加工	14	オイル・サンドの原油採取	16
眼科用の超音波測定器	14	カナダ北部の天然ガス埋蔵量	16
画期的な鎮痛剤	14	超大型映画アイマックス	16

カナダ航空機の新機種を見る	—川本昭二郎—	18
---------------	---------	----